

# 平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	保健体育		単位数	2 単位
科目名	体育		対象学年	1 学年
科目分類	必修		授業形態	男女別 授業
教科書	大修館 最新高等保健体育		担当	前田剛、玉山、山崎、鈴木
使用教材				
学習内容	ねらい	各種の合理的な実践を通じて運動機能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにすると共に、体力の向上と生涯を通じて継続的に運動を楽しむことができる能力を育てる		
	1 学期	オリエンテーション 50M走・1000M(女子)1500M(男子)ハンドボール投げ計測 男子:ラグビー 各種パス技術 ゲーム 女子:バスケットボール パス・ドリブル・各種シュート練習 ゲーム 柔道:受け身・足技・腰技 剣道:素振り・切り返し・基本打突 ダンス:基本ステップ・創作活動 体育理論:戦術、作戦、戦略について 男女:水泳 4泳法の基本(キック・ストローク・コンビネーション)	授業時間	24 時間
		2 学期	男女:水泳 クロール・平泳ぎのまとめ・記録測定 男子:バレーボール パス・スパイク・サーブ ゲーム 女子:サッカー パス・ドリブル・シュート ゲーム 柔道:受け身・足技・腰技・手技・抑え技・約束練習 剣道:素振り・切り返し・基本打突・連続技 ダンス:創作活動・発表	
	3 学期	男子:持久走 姿勢・腕振り・呼吸法 3kmのトライアル 男子:球技 球技大会種目の練習 女子:持久走 姿勢・腕振り・呼吸法 2kmのトライアル 女子:球技 球技大会種目の練習 柔道:受け身・抑え技・自由練習・試合 剣道:素振り・切り返し・基本打突・連続技・試合 ダンス:創作活動・発表	授業時間	20 時間
		評価観点	自己の能力に応じて、運動の技能を高めることができたか。意欲的に取り組むことができたか	
	評価方法	出席状況・各種運動への取り組む姿勢の態度・各種運動の技術テストを総合的に評価する		
備考				

# 平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>保健体育</b>	単位数	<b>2 単位</b>
科目名	<b>体育</b>	対象学年	<b>2 学年</b>
科目分類	<b>必修</b>	授業形態	<b>男女別 授業</b>
教科書	<b>大修館 最新高等保健体育</b>	担当	前田剛、前田喜、 吉田、玉山、山崎
使用教材			

<b>学習内容</b>	<b>ねらい</b>	各種の合理的な実践を通じて運動機能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにすると共に、体力の向上と生涯を通じて継続的に運動を楽しむことができる能力を育てる	
	<b>1 学期</b>	オリエンテーション 50M・1000M(女子)1500M(男子)ハンドボール投げ計測 ※2年生は男女各1単位を少人数指導で行う。 男子:バスケットボール 各種パス練習・シュート練習 3対2の攻防練習 ゲーム 男子:器械運動 前転・後転(開脚・伸膝・飛び込み)倒立・側転 連続技 男子:バドミントン 各種ストローク サービス ゲーム 女子:ソフトボール キャッチボール・バッティング練習・守備練習・ゲーム 女子:硬式テニス フォアハンド・バックハンドストローク・サーブ・ゲーム 女子:サッカー 各種キック ドリブル パス シュート ゲーム 男女:水泳 4泳法の基本 各泳法記録測定	授業時間  <b>24</b>  時間
	<b>2 学期</b>	男女:水泳 4泳法の基本 各泳法記録測定 男子:サッカー 各種キック ドリブル パス シュート ゲーム 男子:ソフトボール キャッチボール・バッティング練習・守備練習・ゲーム 男子:硬式テニス フォアハンド・バックハンドストローク・サーブ・ゲーム 女子:バレーボール パス・スパイク・サーブ ゲーム 女子:器械運動 前転・後転(開脚・伸膝・飛び込み)倒立・側転 連続技 女子:バドミントン 各種ストローク サービス ゲーム 体育理論:技能の上達過程	授業時間  <b>26</b>  時間
	<b>3 学期</b>	男子:持久走 フォーム・呼吸法・腕振り 3kmのトライアル 男子:球技 球技大会種目の練習 女子:持久走 フォーム・呼吸法・腕降り 2kmのトライアル 女子:球技 球技大会種目の練習	授業時間  <b>20</b>  時間
評価観点	自己の能力に応じて、運動の技能を高めることができたか。意欲的に取り組むことができたか		
評価方法	出席状況・各種運動への取り組む姿勢の態度・各種運動の技術テストを総合的に評価する		
備考			

# 平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>保健体育</b>		単位数	<b>2 単位</b>	
科目名	<b>体育</b>		対象学年	<b>3 学年</b>	
科目分類	<b>必修</b>		授業形態	<b>男女別 授業</b>	
教科書	大修館 現代保健体育 改訂版		担当	前田剛、玉山、 山崎、鈴木	
使用教材					
学習内容	ねらい	各種の合理的な実践を通じて運動機能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにすると共に、体力の向上と生涯を通じて継続的に運動を楽しむことができる能力を育てる			
	1 学期	オリエンテーション 50M・1000M(女子)1500M(男子)ハンドボール投げ計測  テニスコート: 硬式テニス 剣道場: 卓球 グランド: サッカー 体育館: バasketボール 体育理論: 健康づくり 男女: 水泳 4種目個人メドレー練習	サブ・レシーブ技術・フォア・バックゲーム運営 サブ・レシーブ技術・フォア・バックゲーム運営 ドリブル・パス・シュート技術・ゲーム運営 ドリブル・パス・シュート技術・ゲーム運営	授業時間          <b>24</b>          時間	
	2 学期	男女: 水泳 4種目個人メドレー 各泳法記録測定  テニスコート: 硬式テニス 剣道場: 卓球 グランド: サッカー 体育館: バasketボール	サブ・レシーブ技術・フォア・バックゲーム運営 サブ・レシーブ技術・フォア・バックゲーム運営 ドリブル・パス・シュート技術・ゲーム運営 ドリブル・パス・シュート技術・ゲーム運営	授業時間          <b>26</b>          時間	
	3 学期	テニスコート: 硬式テニス 剣道場: 卓球 グランド: サッカー 体育館: バasketボール	サブ・レシーブ技術・フォア・バックゲーム運営 サブ・レシーブ技術・フォア・バックゲーム運営 ドリブル・パス・シュート技術・ゲーム運営 ドリブル・パス・シュート技術・ゲーム運営	授業時間          <b>20</b>          時間	
	評価観点	自己の能力に応じて、運動の技能を高めることができたか。意欲的に取り組むことができたか			
	評価方法	出席状況・各種運動への取り組む姿勢の態度・各種運動の技術テストを総合的に評価する			
備考	男女別少人数制展開別体育4講座を4つの場所と種目をローテーションで行う				

# 平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>保健体育</b>		単位数	1 単位
科目名	<b>保健</b>		対象学年	1 学年
科目分類	<b>必修</b>		授業形態	クラス別 授業
教科書	大修館 最新高等保健体育		担当	前田喜、玉山、鈴木
使用教材				
学習内容	ねらい	生涯にわたって健康で充実した人生が送れるように、自ら健康について深く考え賢明に行動できるようにする オリエンテーション		
	1 学期	健康の考え方 私たちの健康の姿 健康に関する意志決定・行動選択 生活習慣病の予防 食事と健康 運動・休養と健康 喫煙と健康 飲酒と健康	授業時間	12 時間
	2 学期	薬物乱用と健康 感染症とその予防 性感染症・エイズとその健康 欲求と適応機制 心身の相関とストレス こころの健康のために	授業時間	13 時間
	3 学期	交通事故の現状と要因 交通事故を防ぐために 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法の原理と行い方	授業時間	10 時間
評価観点	各学期考査等の成績 出席状況 授業態度 研究レポート発表			
評価方法	各学期の考査 授業態度 研究レポートの発表内容 ノート提出等総合的に判断する			
備考				

# 平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	<b>保健体育</b>		単位数	<b>1 単位</b>
科目名	<b>保健</b>		対象学年	<b>2 学年</b>
科目分類	<b>必修</b>		授業形態	<b>クラス別 授業</b>
教科書	<b>大修館 最新高等保健体育</b>		担当	前田剛、吉田、 山崎
使用教材				
学習内容	ねらい	生涯にわたって健康で充実した人生が送れるように、自ら健康について深く考え賢明に行動できるようにする オリエンテーション		
	1 学期	思春期と健康 性への関心・欲求と性行動 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康 中高年期と健康	授業時間	12 時間
	2 学期	医薬品とその活用 医療サービスとその活用 保健サービスとその活用 様々な保健対策や健康 大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康	授業時間	13 時間
	3 学期	環境汚染を防ぐ取り組み この処理と上排水の処理 食品の安全を守る活動 働くことと健康 働く人の健康作り	授業時間	10 時間
評価観点	各学期考査等の成績 出席状況 授業態度 研究レポート発表			
評価方法	各学期の考査 授業態度 研究レポートの発表内容 ノート提出等総合的に判断する			
備考				